

『 人は 人と 』

教頭 齊藤やよい

登校時には肌に冷たい風も、正午を迎えるころには、半袖でも汗をかくような気温差の日。抜けるような青空の下、吹く風に初夏を感じます。

5月には中学部の運動集会が行われました。6月には、小高、高等部、小低と運動集会が続きます。その間をぬって、校外行事やプール授業も実施します。にぎやかな学校になりそうです。4月に入学してきた子どもたちも、学校にも慣れてきたようで、もうすっかり「わこうの子」です。

学校全体が運動集会へ向けて練習真っ盛りのある日のこと、小学部の給食が終わるころ、一人の児童が泣いていました。教員が一緒にいたのですがなかなか泣き止みませんでした。そこへやってきた違うクラスの児童が、泣いている児童をそっとなでていました。泣いていた本人も思わず「おやっ？」と少し泣き止みました。よく見てみると、なでていた子は、小学部1年生だったのです。なでられていたのは、上級生でした。お互いに関わり合いながら、日々成長していることを感じた出来事でした。本校では、毎日どこかで新しい発見や感動があります。そんなときには、いつも「教員」という職業のすばらしさを感じます。さて、この「教員」という職業について少し考えてみたいと思います。

2014年のオックスフォード大学のマイケル・A・オズボーン博士の論文では20年後までに人類の仕事の約5割がAI（人工知能）ないしは機械によって代替され消滅すると予測しています。では「教員」という職業はどうでしょうか。

コロナ禍の教育現場では、ICTの活用が大きく前進しました。日常生活もまたしかりです。その進化は、いつかシンギュラリティを迎えるといわれています。シンギュラリティとは、「人工知能が人間の知能と融合する時点」と言われています。AIが優勢を誇るそんな映画のような世界で、それでも「教員」という職業は生き残ることができるのでしょうか。

私の答えは、イエスです。もちろん生き残る職業です。それは、人間形成に係る重要な役割を担うものであり、プログラムされたことだけでできるものではありません。予測不可能な事態にも臨機応変に対応するスキルや、気持ちに寄り添うこと、なにより「コミュニケーション」を要するのが「教員」なのです。

私たち人間にとって、「命」の次に大切なのは、それは、「コミュニケーション」といえるのではないのでしょうか。コミュニケーションなしで人は生きていくことはできません。そんな人類の存続にかかわる大切な職業だという事をあらためてかみしめたいと思います。

PTA 総会（書面審議）では、皆様のご協力をいただきまして書面決議がなされました。令和4年度の役員の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。令和5年度の新体制となりますが、引き続き今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年度6月行事計画			
日	曜	行事	SB
1	木	歯科健診(中・高)	15:00
2	金	尿検査2次 英語検定①	15:00
3	土		
4	日		
5	月	中A・高1組前期中間考査 心電図検査(小1・中1・高1)	15:00
6	火	中A・高1組前期中間考査	15:00
7	水	高等部交流会(和光国際高校)	15:00
8	木	専門委員会③	15:00
9	金	小高運動集会 日本語検定①	15:00
10	土		
11	日		
12	月	第2回小中学部学校見学	15:00
13	火	高等部運動集会	15:00
14	水	高等部運動集会予備日	15:00
15	木	小低運動集会① 専門委員会④	15:00
16	金	小低運動集会② 中2社会体験学習	15:00
17	土		
18	日		
19	月	プール開始(9月22日まで)	15:00
20	火	眼科健診(予備日)	15:00
21	水	高2社会体験学習 医ケア巡回相談	15:00
22	木	高3修学旅行	15:00
23	金	高3修学旅行 小6社会体験学習	15:00
24	土		
25	日		
26	月		15:00
27	火	高1社会体験学習 中1社会体験学習 第3回小中学部学校見学	15:00
28	水	前期生徒総会	15:00
29	木		15:00
30	金	小4夕すずみ会	15:00

小高ブロック集会

4月27日(木)に『4年生の歓迎会と進級おめでとう会』を行いました。新4年生の紹介の後に、各クラスのダンスやクイズ、歌の発表がありました。

クラスの特徴が出たオリジナルティあふれる発表で、子どもたちも盛り上がり、小高らしいにぎやかで楽しい雰囲気になりました！



訪問部集会

5月12日(金)に第1回訪問部集会を行いました。登校が2名、オンラインでの参加が1名、計3名が参加しました。

集会では、校長先生や教頭先生たちと一緒に、いろいろな歌を楽しみました。タオルを振り回してライブ気分も味わいました。学校で先生や友だちにたくさん声をかけられ、嬉しそうに声を出す様子が見られました。

